



1. 皆様をお守りするために皆様からの連絡が必要となります。

保険のご契約を適正に維持したり、保険金を迅速にお支払いするために、保険会社ならびに私たち代理店は最大限の経営努力をしなくてはなりません。

しかし、最大限の努力をしていたとしても、皆様から契約等、内容の変更などを通知していただけなかったために、保険金の支払い時に大変なご迷惑をおかけする事もあり得ます。

適正な契約の維持管理には、皆様から変更等を通知していただく事柄が多くあります。

通知していただく主なものは

- ・事故報告（自動車事故、傷害事故、入院・手術等）

保険金の支払いの対象となる、ならないに係わらず速やかにご連絡ください。

- ・住所、電話番号変更、仕事、勤務先の変更

- ・結婚（姓名変更）、出産（家族の増加）、死亡（家族の減少）

- ・車の買い換え、使用目的の変更、被保険者（主に車を運転する人）の変更、年齢条件の変更、子どもが免許を取得、免許証の有効期限とゴールド免許か否か。

- ・保険料振替口座の変更

などがあります。

また、自動車保険契約締結後における留意事項（通知義務）として

「お車を替えられるとき、使用目的を変更するときなどは必ずご連絡ください」と重要事項説明書に記載されています。

自動車保険のみならず、火災保険や傷害保険、生命保険、医療保険などほとんどの保険契約において、前段の通知事項は必要となります。

皆様の不利益の発生（保険金の不払いなど）を防ぐためにも、変化や変更があった場合は、皆様の迅速な通知をお願い申し上げます。

また、口座残高管理も大変重要です。残高が何らかの都合により不足し、保険料振替不能により保険会社の支払い責任が無くなり、保険金は支払われなくなることもあります。

当社における受付体制は…

*電話受付は月曜日～金曜日の8：30～5：30までが有人受付、それ以外の時間帯は留守番電話受付となり、対応は翌営業日以降となります。

*ファックスとEメールは24時間365日着信可能ですが、対応は翌営業日以降となります。

*自動車事故受付は、あいおい損保 0120-024024（24時間有人受付）

三井住友海上 0120-258365（24時間有人受付）

2. ひき逃げ同乗も救護義務を認定

ひき逃げされ死亡した北海道江別市の高校生の両親が、飲酒運転していた男性と助手席の女性に約9,700万円の損害賠償を求めた訴訟の控訴審判決で、札幌高裁は1月26日、「同乗者にも救護義務がある」として、男性にだけ約8,200万円の支払いを命じた一審判決を変更し、男性に約7,870万円、男性と女性に連帯して慰謝料330万円の支払いを命じました。

裁判長は判決理由で「事故後に救護義務を果たさなかつたことで両親は精神的苦痛を受けた」と述べています。

現在の法律上では、事故後に飲酒運転の疑いによる、呼気検査をしなければ、客観的な呼気アルコール量が分からず、危険運転致死傷罪を適用する事は困難となります。

また、ひき逃げをして救護義務を果たさなかつたのに、罰則規定が軽すぎるという不具合もあります。

いわゆる「逃げ得」と言われることが現状ではあり得ます。

ひき逃げや呼気検査拒否などを現在の法律上では重く罰することは出来ないため、法律改正をしなければなりませんが、先述の判決は現法律上において最大限の解釈にて出されたものと思います。

今後はこのような判決が広まるものと予想されます。

また、同乗者には飲酒運転帮助も対象となりますので、軽い気持ちで同乗することは慎むべきです。

人道上においても、自動車にはねられてケガをした人を救護するのは運転者としての最低限の義務であり、当たり前のことです。

迅速かつ適切な対応によって助かる命もあることでしょう。

3. 教育費の備え方教えます

子ども一人を育てる費用はマンション1戸分に相当すると言われています。

民間調査によりますと、子どもの誕生から大学卒業までにかかる子育て費用は2,500万円から4,000万円程度と言われています。

特に教育費は1,000万円を超えるといわれ、親にとっては重圧となります。

文部科学省の「子どもの学習費調査」(2004年度)などによりますと、教育費は幼稚園から大学まで国公立で通す最も安いケースでも800万円弱かかります。

高校から私立に進むと1,000万円以上、中学から私立となった場合1,300万円以上にもなることもあります。

ファイナンシャルプランナーの立場として言わせてもらえば、高校までの費用は月々の家計収支の中でまかなうことをおすすめします。

中学、高校の段階から貯蓄の取り崩しや学資保険の進学学資保険金、または借り入れで学費を払うようでは、親自身の老後資金の準備がおぼつかなくなります。

そのうえで大学進学資金として3~400万円準備するのが目安となります。

それ以上ためようとすると、やはり老後にしわ寄せを受けるリスクが高くなります。

不足分は奨学金などで子ども自身に工面させれば、子どもの自立を促す効果も期待できます。それがだめなら公的教育ローン、民間教育ローンの順で検討します。

ここで、どんな金融商品を使って備えればよいか考えてみましょう。

子どもの教育資金を積み立てる手段と言えば、まず「学資保険」「子ども保険」を考える方が多いです。

ただし、これらの保険では保障性が高いものが多く、支払った保険料総額よりも、受け取る保険金額が小さくなる事（元本割れ）も多く見受けられます。

まれに、支払金額を上回る保険会社の商品もありますが、少数派となります。

純粹に資金をつくるという目的の場合、学資保険のように保険という形にする必要性はありません。定期積金や財形貯蓄、積立投資信託という金融商品でも良いと思います。

しかし、積立途中、親に万一が生じた場合、子どもに充分な教育資金を残すことが出来なくなります。そこで保険という仕組みを利用する訳です。死亡保障の対象は親になります。

学資保険の場合、たとえ保障内容が良くとも、支払った保険料総額よりも目減りをするものではおもしろくありません。

保障もしっかりと確保しながら、利殖性の高いものであれば理想的となります。ただし、あまりにもリスクの高い商品はおすすめ出来ません。

最近、学資保険並みの返戻金が期待できる保険商品として、低解約型保険商品を利用する方が多く見受けられるようになりました。

保険料払込期間は解約返戻金を30%抑えることにより、払込終了後の解約返戻金を大きくする仕組みの保険商品です。

払込終了期間を10年から1年刻みに設定することができるため、子どもが大学に進学する直前に払込期間を終了するようにすると、学資保険以上の返戻率となるケースが多くなります。またこの場合、学資保険と比較して死亡保障も大きくなるものが多く、万が一の保障も、死亡時直後に得ることも出来ます。

これらの毎月積立型を利用した場合、400万円の学資を、子どもが産まれてから17年間でカバーするのに月々20,000円相当の積立が必要となります。

子どもが2人以上いると毎月大変な負担額になり、家計が火の車になります。

その場合、緊急性の無いまとまった資金を利用する事も、検討するべきと思います。

日本円では、歴史上まれにみる低金利ですので、多くは期待できませんが、米ドルの場合長期金利でも日本に比べ約3%以上の差がありますので、利用しない手はありません。

17年という期間を利用するのであれば、現時点におけるアメリカの長期金利水準の場合、米ドル建ゼロクーポン債や米ドル建一時払養老保険ではドルベースでの元利合計金額は元金の約2倍前後にもなります。（購入時の利率でもってドルベース利回りが確定、ただし為替変動リスクや税引き後の実質受取金額に留意する必要があります）

上記商品に1万ドルを投資することにより、月々の積立金額は10,000円でも目的はほぼ達成されることでしょう。お金にも働いてもらうことも併用して考えることが必要です。

外貨建金融商品の運用のポイントは、高金利を長期複利で運用する事です。

これにより、収益を大きく得ることが出来ますので、為替変動リスクを収益の範囲内で吸収出来るようになり、為替変動リスクを限りなく小さくすることができます。

最後に、教育資金を備える場合、準備期間が長いほど、目標達成へのハードルが低くなり楽に準備することができます。そして、ハイリターン金融商品を利用する際もリスクが限りなく軽減する事も大きなメリットとなりますので、一日も早い開始が良いと思います。

4. メタボリックシンドロームとは

厚生労働省の調査によりますと、中年男性の約半数、女性の20%がメタボリックシンドローム（内蔵脂肪症候群）か、その予備軍であることが分かりました。

メタボリックシンドロームは心筋梗塞や脳卒中リスクが高まると恐れられていますが、内臓についての脂肪を落とせば比較的楽に克服できるそうです。

メタボリック症候群は、「隠れ肥満」ともいわれる内臓脂肪型の肥満に、高血圧、高血糖のうちのいくつかの症状が重なった状態の事をいいます。

放っておくと動脈硬化になりやすいといわれていますが、この段階では必ずしも病気とは言えません。内蔵脂肪かどうかを判断する客観的数字とは…

- ①男性はウエスト85センチ以上、女性は90センチ以上
 - ②中性脂肪が150mg/dL以上、または善玉コレステロール（HDL）が40mg/dL未満
 - ③上の血圧130mmHg以上、または下の血圧85mmHg以上
 - ④空腹時の血糖値が110mg/dL以上
 - ①に加え、②～④のうち2項目以上に該当するもの

値より10センチ以上小さくても問題のある女性もいるそうですので油断は禁物です。

厚生労働省が実施した国民健康・栄養調査（2013年）によると、若年層以上の男性23%、女性9%が該当することが分かりました。

人口統計から推計すると約7,300万人、少子高齢化で目めると約2,700万人にものぼります。これだけの数になると「過剰に警戒しすぎている」と批判も出てきます。

スマートリソルブ症候群を克服するには生活スタイルを変更することが必要になります。

日本肥満学会は3~6ヶ月かけて体重を5%減らすことを奨励しています。

内臓脂肪は皮下脂肪に比べ落ちやすいので、体重を減らせばウエスト減につながります。

厚生労働省では「一に運動、二に食事、しっかり禁煙、最後にツシリ」という標語を造り、ポスターなどで啓蒙していくそうです。

5. 新しいスタッフが仲間入り

1月より、当社のスタッフとして五島清治郎（ごとうせいじろう）が加わりました。

彼は今まで東根市内で三井住友海上火災保険(株)の専業代理店として、長年に渡り損害保険業界で仕事をしてきました。

今回、縁あって当社にて仕事をすることになりましたので、よろしくお願い申し上げます。

発行者 有限会社 FPコンパス 武田幸夫

木村正照、阿部信、高橋治子、藤井義容、五島清治郎、深瀬幸子、多田恵子

〒994-0054 山形県天童市荒谷2589

TEL 023-654-8831 FAX 023-654-8832

E-mail tide@mm.neweb.ne.jp